

より良い地域社会の構築に向けた、情報共有・意見交換

5月13日に、文化の杜交流館コモッセで自治会長会議を開催しました。

市では、「共働」の理念に基づき、自治会の皆さんと連携し、役割分担しながら地域の課題やニーズに対応し、より良い地域社会を構築していきたいと考えており、自治会との情報共有、意見交換の場として、毎年、自治会長会議を開催しています。

令和2年度と3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、資料送付のみでしたが、3年ぶりの開催となった今回の会議には、188自治会のうち、128自治会から参加いただきました。

会議では、市の担当者が自治会に關係する補助制度や依頼事項などを説明し、その後意見交換を行いました。参加した自治会からは市政や地域課題について大変多くのご意見をいただき、共働の推進と、今後の施策の検討に向けて、有意義な時間となりました。

資料は、市ホームページでご覧いただけます。



産業活力課 観光交流班 ☎ 30-0248

自治会長会議を開催しました

市への要望などは自治会から

市への要望事項については、自治会でとりまとめの上、提出いただくようお願いしています。

要望などがありましたら、まずは自治会にご相談ください。

生活環境課 コミュニティ推進班 ☎ 30-0202

MY-SOPRON-LIFE (私のショプロン生活)

日本語指導員現地レポート
第11代日本語指導員 戸脇美夢さん

三重県出身。留学経験を経て、国際教養大学専門職大学院にて日本語教育を学び、多くの異文化交流イベントの企画・運営に携わるなど、豊富な国際交流経験を活かし渡航。

夏が近づき、ショプロンでは楽しいイベントが盛りだくさんですが、今回は数ある中から2つを紹介します。

1つ目は5月1日のメーデーです。この日、ハンガリーでは国民の祝日になります。もともとは共産党がプロパガンダを広める日として使われていたそうですが、現在では、夏の訪れを祝う日として、各地でコンサートやパレードなどの催し物が行われ、ショプロンでは金曜日から日曜日まで開催されました。屋台もたくさん出ており、綿菓子やフライドポテト、射的など日本でも親しみのあるものばかりで、国は違えど、祭りで人々が楽しむものは同じなのだと思います。

2つ目は5月末に開催されるワイン祭りです。メーデーに比べると、こちらは大人向けです。ショプロンだけでなく近くの街からもワインメーカーが来ており、さまざまなワインを試飲することができます。普段は、ビールやパールのリンカなどを楽しむハンガリー人



メーデーの様子

ですが、この日は皆そろってワインを飲みます。

ちなみに、ワイングラスは自宅から持ってくるか、無い場合は購入します。もちろん、ただのカップでも大丈夫です。ワイン祭りだけでなく、クリスマスマーケットやその他の祭りでも、飲み物は持参した容器に注いでもらうのが主流です。さすが、環境問題への取り組みに力を入れているショプロン、私たちも見習うところがたくさんありますね。

ところで、私の任期も早いものであと2カ月となりました。新型コロナウイルスの感染拡大も落ち着いてきたので、今年はたくさんイベントに参加して、ショプロンでの最後の夏をいっぱい楽しみたいと思います。

ブログ公開中 <https://my-sopron-life.blogspot.com/> ぜひご覧ください。



鹿角で食べられる主な山菜

フキノトウ、ワラビ、ゼンマイ、ソデコ、ミズアザミ、コゴミ、イタドリ、タラノメ、コシアブラ、ミヤマイラクサ、ウドなど

山菜の名前（方言）の由来

バック 秋田弁でフキノトウ。フキノトウが顔を出した状態を子どもを背負った姿に見立てたアイヌ語の「パッカイ」がなまったと言われている。

アイコ 秋田弁でミヤマイラクサ。茎に刺毛があることから、アイヌ語で「刺す」の意味の「アイ」と、愛称の意味の「子（コ）」が由来と言われている。

縄文時代から山菜はあった

大湯環状列石の調査結果から、ゼンマイやワラビ、タラノメ、ウドなどは縄文時代から鹿角にあつたと考えられています。約四千年前にも存在した山菜が、令和になつた現代でも採取できることに生命力の強さを感じます。

山の幸を楽しもう・鹿角の山菜・

春になると、山菜を求めて、毎年多くの山菜採り愛好家が鹿角の山々を訪れます。そして、この時期の鹿角の食卓には、数多くの山菜が並びます。

山菜のシーズンは4月から6月ですが、塩蔵処理や缶詰にすることでその味を一年中楽しむことができます。

イタドリを食べる習慣は尾去沢地区から

かつて、八幡平地区ではイタドリを採取したり食べたたりすることはありませんでしたが、戦争による食糧難の時に、尾去沢地区の人々が採取する様子を見て習い、食べる習慣ができたそうです。

地域の良さを再認識することで、地域を誇り、自ら発信できるきっかけになるよう、鹿角の魅力を毎月お届けします。今回は鹿角の山菜について紹介します。

目指せ！鹿角ガイド

ステキな鹿角をみんなでPRしよう

できたてほやほや

地元の新店情報

フレッシュな店っこ

ヘア ルーム ココ
Hair Room CoCo

起業のきっかけ

いつか自分の店を持てたらいいなと思いながら美容師になり25年が経ちましたが、いとおく鹿角ショッピングセンターの裏に家建てると決めた時、これは開業のチャンスと思い、家族の協力もあり開業することができました。

子育て世代へのサービスメニューを設けるなど、創意工夫しながら住民同士の憩いの場となるような美容室づくりを心掛けています。

髪が綺麗になるととても良い気分になり笑顔になります。髪の悩みはもちろん、CoCoで日ごろのストレスも発散し、CoCoから多くの笑顔を発信したいです。

リーズナブルなので、お買い物ついでにぜひお立ち寄りください。ご予約優先としているため、お電話いただくと幸いです。



代表：高嶋 梢恵さん



所在地：花輪字下町 138-7
設立：令和3年9月28日
連絡先：☎ 22-4370
事業内容：整髪サービス全般、着物の着付け、ヘアケア商品の販売 など

注目のこだわりポイント



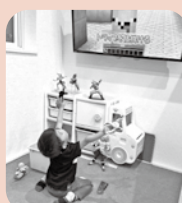
・ヘッドスパで頭皮の汚れも臭いもスッキリできます。



・うねりや広がりでお悩みの方に髪質改善をおすすめします。



・冠婚葬祭や歳祝いなどの、着付け・セットを承ります。



・キッズスペースで子どもを遊ばせながら、カットできます。